

衆議院財務金融委員会ニュース

H24.2.29 第180回国会第3号

2月29日(水) 第3回の委員会が開かれました。

1 財政及び金融に関する件

- ・安住財務大臣並びに参考人に対し質疑を行いました。
(参考人) 日本銀行総裁 白川方明君

(質疑者及び主な質疑内容)

山本幸三君(自民)

- ・2月14日の日銀金融政策決定会合において、「中長期的な物価安定の目途」として、消費者物価の前年比上昇率を当面は1%を目途とする措置が決定されたことについて、安住財務大臣は、実質的にインフレターゲットを決定したものと受け止めている旨を発言しているが、インフレターゲットの意義について、安住財務大臣の認識を伺いたい。
- ・中長期的に持続可能な物価の安定と整合的な物価上昇率について、「目標」ではなく「目途」としたことは、日銀が責任を回避しているのではないかと。また、こうした日銀の姿勢に対する安住財務大臣の見解を伺いたい。
- ・日銀が「中長期的な物価安定の目途」として決定した「1%の目途」は、他国との比較などから低すぎるのではないかと。また、エネルギー価格の上昇や消費税増税との関係も明確に説明すべきではないかと。
- ・マネタリーベースと予想インフレ率とは密接な関係があるかと考えるが、白川日銀総裁の見解を伺いたい。また、予想インフレ率の計測に当たっては、米国の「コンセンサス・フォーキャスト」よりも物価連動債などを重視すべきではないかと。

2 平成24年度における公債の発行の特例に関する法律案(内閣提出第2号)

特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第3号)
租税特別措置法等の一部を改正する法律案(内閣提出第8号)

- ・安住財務大臣から提案理由の説明を聴取しました。